

TOYOTA MARINE

Ocean Style

Aug 2024 Vol.17

Proposed
the Play of Ocean



トヨタホームの叡智を結集させた、都市型邸宅。

土地の選定からこだわり、その土地の性質を見極め、
既成概念にとらわれることなく、個性を追求する。
「ただ一度しか出会えないような邸宅をつくる」
この思想を基に、一邸一邸、独創的なプランニングを創造。

高水準の鉄骨構造体、85%を自社工場を組み立てる高品質な建物、
そして、まちづくりまでをこだわり尽くした、至高の邸宅をここに。

トヨタホームの最高峰・都市型新築分譲邸宅
「TOYOTA HOME EST」。



TOYOTAHOME EST



TOYOTA MARINE
Ocean Style

Proposed the Play of Ocean



Proposed the Play of Ocean

TOYOTA MARINE Ocean Style

— Aug 2024 Vol.17 —

	<p>ジャパンインターナショナルボートショー2024</p> <h2>JAPAN BOAT SHOW 2024</h2> <p>INTERNATIONAL</p>	08
	<p>TOYOTA MARINE – CAPTAIN ASSIST TECHNOLOGIES</p> <p>スマホやスマートウォッチで操船できる 未来の操船支援システム「スマート操船」</p>	12
	<p>～ HORIZON Groupとパートナーシップ締結～</p> <h3>HORIZON OPEN HOUSE 開催</h3> <p>LEXUS LY680の建造を発表</p>	14
	<p>島々が織りなす多島美と伝統が息づく人文景観</p> <p>～ 瀬戸内海 グルメクルージング～</p>	16
	<h3>PONAM-35 明石海峡ボートフィッシング</h3> <p>▶ 人気釣りガール「フッチー」こと 瀬上万莉さん参戦</p>	22
	<h3>PONAM-31 で「多幸(たこ)の島」へクルージング</h3> <p>▶ 三河湾に浮かぶ「日間賀島」を巡る探訪</p>	28
	<p>PONAM OWNER INTERVIEW</p> <p>ポーナムが紡ぐ家族の絆 PONAM-28V オーナーインタビュー</p>	32
	<p>各メーカーの人気モデルを乗り比べできる 全国各地のボートショーへ出かけよう</p>	36
	<p>MARINA DIVIDE VOL.18 KISARAZU MARINA</p> <p>マリーナ探訪 木更津マリーナ</p>	38
	<h3>PONAM LINE UP</h3> <p>ポーナムラインナップインフォメーション</p>	40

SeaDek[®]

MARINE PRODUCTS



REGAR

株式会社リガーマリンエンジニアリングは、SeaDekの認定加工業者(Certified Fabricator)のライセンスを取得し、国内での製造加工をしています。



PONAM35



PONAM31



PONAM35,PONAM31,PONAM28V お好みのデザインでご注文承れます



SeaDek[®]はHyperForm社の商標登録です。

株式会社リガーマリンエンジニアリング

三重県いなべ市大安町南金井1732番地
TEL:0594-87-0200 FAX:0594-87-0300

リガーマリン シーデッキ

HP



Instagram



LINE@



JAPAN BOATSHOW 2024

INTERNATIONAL



パシフィコ横浜に出展した今年のトヨタブース。「トヨタが提案する 海のPREMIUM OUTDOOR」をコンセプトに、「LEXUS」、「先進技術」、「PONAM」の3つのカテゴリで構成されていた。

3月21日(木)~24日(日)にかけて、日本最大級のマリネイベント「ジャパンインターナショナルボートショー」が開催された。63回目を迎えた今年は、主会場のパシフィコ横浜や横浜ベイサイドマリーナだけでなく、八景島マリーナ(体験のみ)やオンラインでも実施。展示会場ではボート・ヨット・水上バイクの人気モデルをはじめ、船外機、最新マリネアイテム、マリネ関連サービスなど、幅広いジャンルの展示が行われ、多くのマリネファンで賑わっていた。



1. ブース正面にはLEXUS LY680の模型を展示。ライトアップされた水槽には魚が泳ぐなど、幻想的な光景が広がっており、LEXUSの世界観を表現していた。2. 精巧に作られたLEXUS LY680の模型。来場者の視線を一身に集めていた。3. 都市型コンパクトSUV、LEXUS LBXは洗練されたデザインで来場者からの注目を集めていた。4. 安らぎと創造性を提供するラグジュアリームーバー、LEXUS LMも会場で展示。豪華な内装は多くの来場者を魅了していた。

LY680の発表とあわせてLEXUS車両を展示

今年は「トヨタが提案する 海のPREMIUM OUTDOOR」をコンセプトに、パシフィコ横浜にブースを出展。出展ブースは「LEXUS」、「先進技術」、「PONAM」を紹介する3つのカテゴリに分かれており、ブース正面に設けられたLEXUSエリアではボートショー当日に発表され受注開始となったLEXUS LY680の模型を展示。鮮やかにライトアップされた模型は本物の魚が泳ぐ水槽内に設置され、まるでLEXUS LY680が海に浮かんでいるような幻想的な光景が広がり、LEXUSの世界観を存分に表現していた。他にも、ラグジュアリーかつ洗練されたデザインが魅力の2つの車両(LM、LBX)を展示するなど、充実した展示内容であった。ブース内ではラグジュアリーヨットやクルマなど、幅広いラインナップを紹介することで、LEXUSの多様性についても来場者にアピールしていた。

「トイファクトリー」とコラボしたPONAM-28Vを展示

PONAMを紹介するエリアではトヨタマリンの人気モデルPONAM-28Vの実艇を展示。今回はキャンピングカーでの旅の魅力を提案する「トイファクトリー」とのコラボによる特別仕様で、内装や外装はもちろん、マリンとアウトドアグッズの融合が見事にプロデュースされ、遊び心あふれる魅力的な仕上がりとなっていた。また、ブース内には先進技術を紹介するエリアも設けられ、TDA+（トヨタドライブアシストプラス）やスマート操船といったトヨタマリンが開発を進める操船支援システムを実際にブースで体験することができた。今回の出展ブースでは「トイファクトリー」とのコラボ艇の展示や先進機能の体験エリアに加え、LEXUSの多様性を示す様々な展示が行われるなど、非常に見応えのある内容となっていた。



「トイファクトリー」がプロデュースしたボートの周りには様々なアウトドアグッズが展示されており、マリンとアウトドアの融合が見事に表現されていた。



パシフィコ横浜のブースに展示されたPONAM-28Vを一目見ようと、多くの来場者が行列を作っており、今回のコラボに対する注目度の高さを感ずることができた。



船内ではシートクッションをはじめ、緑を基調とした柔らかな雰囲気演出。アフターデッキにもシートクッションを配置するなど、リラックスしてクルージングを楽しめる工夫が凝らされていた。



1. 先進機能紹介エリアでは現在開発中の「TDA+（トヨタドライブアシストプラス）」や「スマート操船」を体験することができた。2. 「TDA+」の体験エリアではVRゴーグルを装着した着岸体験もでき、来場者は完全にバーチャル空間に没入していた。3. 「スマート操船」ではスマートフォンやスマートウォッチでの操船体験に、来場者は驚きの声を上げていた。

JAPAN BOATSHOW 2024
INTERNATIONAL



出展ブースにて、応援に駆けつけた全国の販売店スタッフと集合写真を撮影。当日は連携してブース案内や販売促進を行い、コミュニケーションを深めていた。

スマホやスマートウォッチで操船できる 未来の操船支援システム「スマート操船」

トヨタマリンではTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)やTDS(トヨタドッキングサポート)といった操船支援システムの開発にも力を入れており、クルマづくりで培った様々な技術をプレジャーボートの分野にも積極的に取り入れている。今回ご紹介する「スマート操船」はトヨタマリンが現在開発を進める操船支援システムの一つで、自分のスマホやスマートウォッチで自船を操船できる優れたものだ。横浜や中部のポートショーにも出展し、大きな注目を集めた先進機能について、詳しく紹介していこう。



中部ポートショー会場に設けられた「スマート操船」の特設体験エリア。当日は大勢の来場者がスマホやスマートウォッチでの操船を体験していた。

ジョイスティックを使った操船が スマホやスマートウォッチで代用可能に

栈橋への離着岸や海上での船首方位の変針を安全かつスムーズに行えるジョイスティックはオーナーの操船負担を軽減してくれる非常に便利な装備で、トヨタマリンではジョイスティックを使った操船機能をTDA(トヨタドライブアシスト)として、マリン業界でいち早く採用してきた。前号ではジョイスティックを操作する際、風や潮流の影響まで軽減しつつ、難しい後進や全方向に平行移動を行えるTDA+(トヨタドライブアシストプラス)を紹介したが、今回の「スマート操船」ではこうした動きがスマホや

スマートウォッチでできる未来がもうそこまで来ている。「スマート操船」は現在開発中の機能となっており、具体的な販売時期は未定となっているが、トヨタマリンではポートショーなどで得たユーザーからの反応を踏まえ、より安心・安全な機能に改良した上で、今後の商品化を検討していく予定だ。生活に欠かすことのできないスマホやスマートウォッチで操船ができるようになると、釣りなどのシーンでもヘルムに移動することなく手元で操船ができ、マリーナではより安全でスマートな離着岸も可能となりそう。こうした機能が普及することで、オーナーの操船負担もますます軽減され、マリンレジャーをこれまで以上に気軽に楽しめる未来が訪れるだろう。



操船体験を行うデモ画面はバーチャル技術をフル活用し、ボートの動きを忠実に再現していた。

「スマート操船」は横浜で開催されたポートショーでも紹介されており、多くの世代の方々が操船体験を楽しんでいた。



「スマート操船」の体験に使用されたスマート機器にはそれぞれ専用のアプリがダウンロードされている。

TM-CAST

TOYOTA MARINE - CAPTAIN ASSIST TECHNOLOGIES

未来に向けて開発中の 画面や機能を一部ご紹介

スマホの操作画面

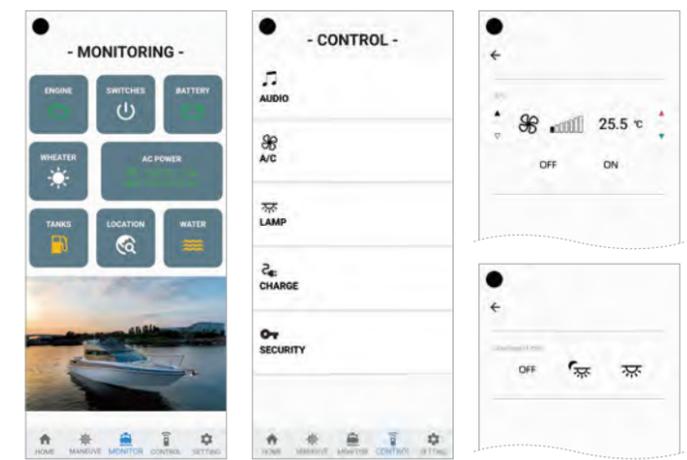
1. 中央のポートをタップした状態でスマホを左右に傾けることで旋回する。
2. 360度方向にスワイプが可能のため、細かな調整も可能。指先で移動したい方向にスワイプすると、360度どの方向でも自由かつ簡単に船を動かすことができる。
3. 右上のHOLDをONにした状態でスワイプすると、スワイプした方位を固定して移動できる。栈橋への着岸時にも最適。

スマートウォッチの操作画面

1. スマートウォッチの操作画面はシンプルな配置で操作性も良好。旋回はベゼルの左右に回転する。
2. 矢印ボタンを長押しすることで、押している方向に移動する。
3. 上と左を長押しすると、斜め方向にも移動が可能。
4. HOLD機能もあるため、スマホ同様に方位を固定して移動できる。

さらなる拡張を検討中

将来的な構想として、さらに利便性を高めていくべく、コネクテッド機能まで拡張したアプリ開発を検討中。



～ HORIZON Group とパートナーシップ締結 ～
HORIZON OPEN HOUSE 開催
LEXUS LY680の建造を発表

2024年3月5日から7日の3日間、台湾・高雄のホライズンシティマリーナにて「HORIZON OPEN HOUSE」が開催された。「HORIZON OPEN HOUSE」はHorizon Groupが世界各国のスーパーヨットオーナー、販売店、メディアなどを招待し、最新モデルの展示、試乗はもちろん、エンジニアとの交流、ガラディナーなどの社交会を通じて、Horizon Groupのヨットの魅力や世界観を最大限に体感できるイベントである。パーティーの壇上ではマリン事業室の林室長がHORIZON Groupを新たなパートナーに迎え、LEXUS LY680を建造していくことを力強くアピールした。



台湾・高雄で開催された「HORIZON OPEN HOUSE」のパーティー会場、HORIZON Groupとの協業及びLEXUS LY680の建造について発表する林室長。



創業者としてHORIZON Groupを牽引するJohn Lu CEOも登壇。

LEXUSとHORIZON Groupの協業発表は会場でも一際大きな注目を集めていた。



パーティーには世界各国のスーパーヨットオーナー、販売店、ポートジャーナリストなど、大勢の関係者が集まり、華やかな雰囲気で開催された。今回はトヨタマリンスタッフも参加し、会場に集まった関係者に対し、LEXUS LY680をアピールしていた。

LEXUS LY680

**世界屈指のスーパーヨットビルダーが開催する
 3日間にわたる華やかな催し**

LEXUS LY680の新たな建造パートナーとなったHORIZON Groupは台湾南部の港湾都市、高雄を拠点に世界各国に向けてスーパーヨットを建造・販売している。1987年に現在もCEOを務めるJohn Lu氏らが創業して以来、特許を含む世界最高水準のFRP加工技術を筆頭に、高い技術力で世界有数のスーパーヨットビルダーとして名を馳せている。今回のイベントでは最新モデルの発表や造船所の見学ツアーが開催され、

HORIZON Groupの最新モデルや造船施設は参加者から高い評価を得ていた。また、イベント期間中にはカクテルパーティーやガラディナー、高雄エリアの散策ツアーも開催された。パーティーの壇上ではマリン事業室の林室長がHORIZON Groupとの協業を発表し、国際的なポートジャーナリストも多数参加するなか、LEXUS LY680の建造計画について、力を込めて世界に発信した。HORIZON OPEN HOUSEは3日間にわたり、イベントに参加したスーパーヨットオーナーをはじめ、大勢の関係者に非日常の時間を提供する非常に充実したプログラムとなっていた。

会場となったホライズンシティマリーナではHORIZON Groupの最新モデルが世界初公開され、多くの関係者が試乗やハーバークルーズを楽しんだ。



1. 会場ではHorizon Groupとの協業で建造することになったLEXUS LY680の模型を展示。イベントに参加したスーパーヨットオーナーや販売店に対し、LEXUS LY680の詳細や今後の展望をアピールしていた。2. 当日は多くの関係者がLEXUS LY680に興味を示していた。3. LEXUSの展示エリアでは車両の展示も行われ、LEXUSの世界観を参加者に向けてアピールしていた。

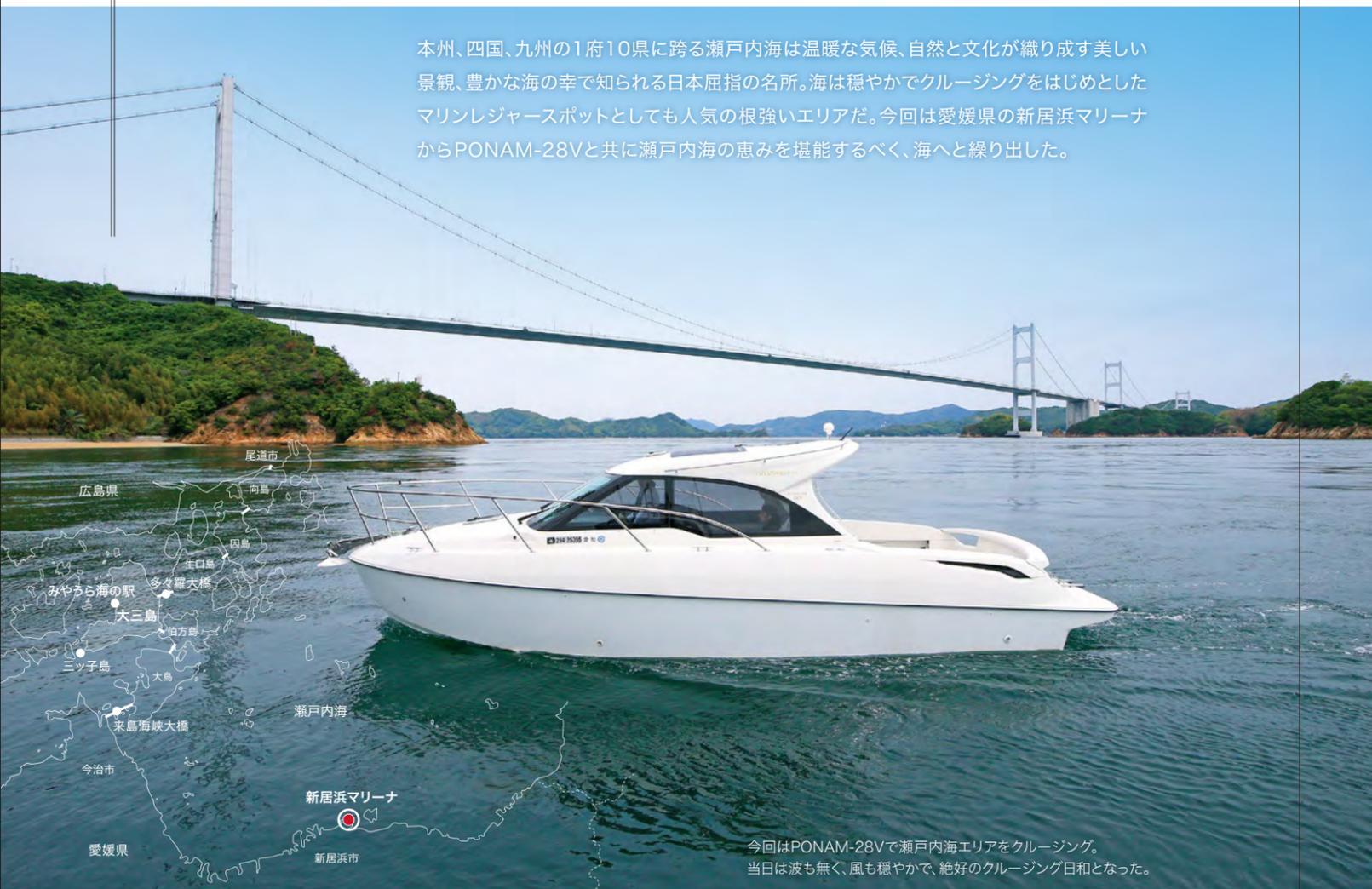


造船所の見学ツアーも開催され、参加者はHORIZON Groupの施設や建造中のスーパーヨットを視察。建屋では70ft～90ftクラスの大型艇も建造されていた。高速で正確な計測を行うコンピューター駆動のフライス加工システムも注目を集めていた。

島々が織りなす多島美と伝統が息づく人文景観

～瀬戸内海 グルメクルージング～

本州、四国、九州の1府10県に跨る瀬戸内海は温暖な気候、自然と文化が織り成す美しい景観、豊かな海の幸で知られる日本屈指の名所。海は穏やかでクルージングをはじめとしたマリレジャースポットとしても人気の根強いエリアだ。今回は愛媛県の新居浜マリーナからPONAM-28Vと共に瀬戸内海の恵みを堪能するべく、海へと繰り出した。



今回はPONAM-28Vで瀬戸内海エリアをクルージング。当日は波も無く、風も穏やかで、絶好のクルージング日和となった。



1. 出発場所となったのは愛媛県にある新居浜マリーナ。瀬戸内海のほぼ中央に位置し、四国屈指の規模を誇るマリーナ。2. 広大なヤードには25tと4.8tのガントリークレーンなど、充実した設備を完備。3. 開放感のある吹き抜けのクラブハウス。敷地内にはクラブハウスの他にもレストランやキャンプ場といったレジャースポットも備えている。

取材協力

新居浜マリーナ

〒792-0872
愛媛県新居浜市垣生3丁目乙324番地
TEL:0897-46-5636



島々によって描かれる多島美と当時の技術の粋を集めた長大橋が織りなす景観は瀬戸内海クルーズの大きな魅力と言える。

長大橋が結ぶ、芸予諸島最大の島

目的地のある大三島は瀬戸内海西部に位置する芸予諸島最大の島。瀬戸内海のほぼ中央に位置し温暖で穏やかな海域には無人島を含め多くの島があり、見る場所によって様々な表情を見せ、瀬戸内海ならではの多島美を楽しめる。また、大三島は本州と四国を結ぶ「しまなみ海道」で繋がる6つの島のうちの1つ。周辺には約4kmの来島海峡に架かる世界初の3連吊り橋「来島海峡大橋」や完成時世界最長の斜張橋であった「多々羅大橋」といった当時の技術の粋を集めた長大橋が集い、サイクリングコースとしても人気高いスポット。海からなら、しまなみ海道を支える橋の雄大な姿を余すことなく眺めることができ、絶好のクルージングスポットにもなっている。島の西側にはプレジャーボート・ヨットが停泊可能で、今回の停泊地でもある「みやうら海の駅」があり、海から島内へのアクセスも良好だ。



1. 温暖で穏やかな海域はクルージングに最適。次々と変わりゆく景色を見ているだけでも、非日常を実感できる。2. 「しまなみ海道」を繋ぐ長大橋のひとつで世界初の3連吊り橋「来島海峡大橋」を海上から眺める。3. 来島海峡大橋を通過した後は周辺の美しい景色を楽しみながら、ゆったりとした気分での目的地の大三島へと向かう。4. 大三島の南西に位置する三ツ子島は大小3つの島が連なっており、雄大で美しい景観を楽しめる。

～瀬戸内海 グルメクルージング～



大三島までは新居浜マリーナの豊元努ハーバースターに新居浜エリアの魅力を聞きながら、クルージングを楽しむことができた。



しまなみ海道の今治側の玄関口となる来島海峡には潮流信号を表示する電光板がある。撮影当日は「S」「3」「↑」と点滅しており、これは船に対して潮の流れの向きや速さ、これからの潮の変化を知らせている。写真の点灯の場合、「南流で3ノット、今後流速が速くなる。」という意味になる。
※1ノット=時速1.85km。



大三島に到着後は「みやうら海の駅」にボートを係留。係留する際は事前に連絡し、利用申込書を提出しておく。最初の目的地となる大山祇神社までは徒歩で約10分。

海上からも朱塗りの柱が目印となる。

※係留に関するお問合せ先：今治市 大三島支所 住民サービス課 TEL:0897-82-0500

神の島に鎮座する 2千年を超える歴史を持つ社

みやうら海の駅に船を留め、穏やかな島の風景を楽しみながら10分ほど歩くと「大山祇神社」にたどり着く。山と海の神「大山積大神」を祭る大山祇神社は日本総鎮守と呼ばれ全国に1万社あまりの分社を持つ神社で、大山祇神社が鎮座する大三島が「神の島」と呼ばれる所以となっている。また、古事記や日本書紀

にも登場する歴史的な場所となっており、本殿や拝殿は国指定重要文化財にも指定されるなど、パワースポットとしても有名で年間を通じて多くの参拝者が訪れる。大山祇神社の宝物館には全国の国宝・国の重要文化財の指定を受けた武具類の約8割が保存・展示されており、大三島を「国宝の島」たらしめている。本殿正面には樹齢2600年あまりの御神木「平知命(おちのみこと)御手植の楠」があり、雄大な御神木が佇む静謐な境内を、紡がれた歴史を感じながら散歩するだけでも、旅を一段と素晴らしいものしてくれる。



拝殿は本殿同様に国指定重要文化財となっており、歴史と伝統が息づく荘厳な佇まい。拝殿は重厚な木造建築で、屋根は日本独特の切妻造り。



1. 大山祇神社は古くから日本総鎮守として崇められ、大正時代には四国唯一の国幣大社に列せられ、海上安全や武運長久を祈願する場所として、多くの人々に信仰されてきた。

2. 入口の鳥居をくぐると壮麗な総門が見えてくる。こちらは1322年に焼失したものを、室町時代の古図をもとに平成23年に再建している。3. 本殿正面にそびえる御神木は「平知命(おちのみこと)御手植の楠」と呼ばれ、その樹齢は2600年あまりと伝えられている。4. その壮大な姿は神社の神聖な雰囲気を一層高めている。5. 階段を上った先には神社の拝殿へと続く神門がある。

取材協力

大山祇神社
〒794-1393
愛媛県今治市大三島町宮浦3327
TEL:0897-82-0032



～瀬戸内海 グルメクルージング～



お店で1番人気の「全部のせ丼」。地元で獲れた新鮮なマグイをはじめ、イクラ、ウニ、マグロなど、贅沢な海の幸がたっぷり盛り付けられている。



1日5食限定の特上ウニ丼。北海道産の板付きウニを自分で丼に乗せて味わう贅沢な一品。新鮮なウニがたっぷり乗せられ、そのとろけるような食感と甘みが絶妙なバランスを生み出している。



ウニとイクラを同時に楽しめるスペシャル丼。ウニの濃厚な甘みとイクラのプチプチとした食感が絶妙に調和する。



鮮やかなオレンジ色のイクラがたっぷり盛り付けられたイクラ丼。一口食べると、イクラが口の中で弾け、旨味がご飯一粒一粒に染み渡る。

県外からも多くの人を訪れる
海鮮料理の名店

参拝を終えた後に立ち寄ったのは大山祇神社の目の前にお食事処「大漁」。人気No.1メニューの「全部のせ丼」をはじめとした新鮮な海鮮料理を提供するお店だ。「しまなみ海道を渡ってここまで来ていただいたお客さんに、せめて食事だけはお値打ちに出したい。」という大将の想いのもと提供される料理はその味と共に評判を呼び、今ではこの店を目当てに大三島を訪れる人も多い。お店は普段から行列ができ、遅くとも14時には食材切れで営業終了になる人気店だ。カウンターにはオコゼの唐揚げなどの惣菜が並び、こちらも丼と合わせてオーダーする人も多い。休日にクルージングで島を訪れ、その土地に根づいた名店での食体験は、旅をより一層思い出深いものにしてくれる。



1. 大三島にあるお食事処「大漁」では種類豊富な海鮮丼をお値打ちに楽しめる。どのメニューも満足度の高い逸品揃いで、ランチクルージングの目的地としても最適。2. 店内はアットホームな雰囲気、どこか懐かしさを感じさせる心温まる空間。3. カウンターにはオコゼの唐揚げ、タコの天ぷら、タイの煮付けなどの惣菜が並び、丼と一緒に楽しむ方が多い。惣菜は開店から数時間で売り切れてしまうほど人気。※写真は後日撮影。4. お店は11時半に開店だが、開店前から行列ができる。写真は14時に撮ったもの。当日は13時過ぎには食材が売り切れ、営業終了となった。

取材協力

お食事処 大漁
〒794-1304
愛媛県今治市大三島町宮浦5507-1
TEL:0897-82-1725

島の魅力を知る人たちが営む
大山祇神社の参道にあるお店

大山祇神社の参道、「大漁」から徒歩1分ほどにある「Co-living & Cafe SANDO」はカフェ、コワーキングスペース、宿泊施設が一体となったユニークな施設。夫婦でお店を営む大橋さんは仕事で大三島を訪れた際、島の魅力に惹かれて移住を決意。地元食材を使ったドリンクやキューバサンドといったホットサンドを提供しており、メニューには訪れる人に地元の味を楽しんでもらうための工夫が凝らされている。店内は老舗茶屋だった古い建物をリノベーションし、清潔感のある現代風の内装を基調に温かみのある空間となっている。近隣にはこちらも移住した夫婦が営む地ビール醸造所「大三島ブリュワリー」があり、こちらでは大三島特産の柑橘を使用したフルーティーなビールをはじめ、クセが少なく飲みやすいクラシックなビールを楽しめる。瀬戸内海の穏やかな自然に囲まれ、島に根付いたグルメを楽しみつつ、ゆったりと島の時間に身を委ねるのも贅沢のひとつ。



1. 大山祇神社参道にある「Co-Living & Cafe SANDO」のお勧めはキューバサンド。ローストポークの塩漬けを大三島の季節の柑橘とオリーブオイルでマリネした絶品のホットサンド。隣には地元農家のみかんを使用した大三島みかんソダを添える。こちらは瀬戸内海の温暖な気候に育まれた甘く瑞々しい味わいが大三島の大自然を感じさせてくれる一杯。2. もともと老舗茶屋だった物件をリノベーションした店内には清潔感があり、木の温もりを感じるインテリアに、モダンなデザインが調和している。3. 大三島産の無添加・無農薬レモンを使ったコーラ。ハーブを煮出して作ったコーラシロップを使用している。4. ドリンクメニューも充実しており、リラックスした時間を過ごすことができる。5. テイクアウトも可能なため、小腹が空いた時でも気軽に立ち寄れるお店だ。

取材協力

Co-Living & Cafe SANDO
〒794-1304
愛媛県今治市大三島町宮浦5495
TEL:050-8882-0576



YouTubeで
動画も配信中



YouTube



1. 夫婦で営む地ビール醸造所「大三島ブリュワリー」。大三島特産の柑橘を使ったフルーティーなビールをはじめ、バランスが絶妙で何杯でも飲みたくなるビールを自社で醸造。2. 多彩な風味を楽しめるラインナップを用意。ここで醸造されるクラシックなビールはクセが無くとても飲みやすい。3. お店はとても居心地のいい雰囲気、畳の上で寛ぎながらビールが飲める。4. 店内では意欲的に醸造所を眺めながら、その場で新鮮な一杯を楽しめる。

取材協力

大三島ブリュワリー
〒794-1304
愛媛県今治市大三島町宮浦5589
TEL:0897-72-9248



PONAM-35 明石海峡ボートフィッシング

▶ 人気釣りガール「フッチー」こと 洲上万莉さん参戦

神戸市と淡路島を隔てる明石海峡は「イヤニチ」と呼ばれる独特な潮の流れによって育まれた豊かな生態系を持つエリアで、季節によってマダイ、ハマチ、タチウオなど様々な魚種を釣ることができる。今回は明石海峡の豊富な栄養と速い潮流によって引き締まった身が特徴的な明石鯛と明石ダコを求め、人気釣りガール「フッチー」こと洲上万莉さんと大阪トヨペット(株)マリン事業部の古志彩菜さんと共にPONAM-35で出航した。



大阪トヨペット(株)マリン事業部 古志彩菜さん

釣りガール 洲上万莉さん

今回は釣りガールの「フッチー」こと洲上万莉さんと、大阪トヨペット(株)マリン事業部の古志彩菜さんがPONAM-35に乗って明石海峡でのボートフィッシングにチャレンジ。



兵庫県芦屋市にある芦屋マリーナを出航するPONAM-35。水面を滑らかに駆けていく独自の乗り味で、フッチーも初めてのクルーザーを存分に楽しんでいた。



取材協力 | 大阪トヨペット株式会社 マリン事業部 〒659-0035 兵庫県芦屋市海洋町11番1号 TEL:0797-35-7373



フライブリッジでは2人で談笑する姿も。快適な乗り心地を絶賛したフッチーはボート免許取得にも意欲を見せていた。

フライブリッジから明石の海を一望 初めてのクルーザー釣行

今回の釣行に参加してくれた洲上万莉さんは「フッチー」の愛称で親しまれ、イベントMCや釣り番組で活躍する人気釣りガール。普段は遊漁船に乗船して釣りを楽しんでいるため、クルーザーでの釣行は初めてということで、PONAM-35での釣りに大きな期待感を語ってくれた。同行するのは大阪トヨペット(株)マリン事業部の古志彩菜さん。こちらも普段から様々なスタイルでの釣りを楽しんでいる、その経験を活かしつつ、大阪湾を拠点とした幅広いマリンライフを提案してくれる。今回は実際に釣りを楽しみながら、彩菜さんがフッチーにPONAM-35の特徴や魅力について説明する流れで撮影をスタート。芦屋マリーナから出航し、明石海峡大橋を目標に一路ポイントへと向かう。航行中のフッチーが特に気に入っていたのがフライブリッジで、PONAM-35の走りの安定感や運転がしやすそうな見晴らしの良さに感心しており、将来的なボート免許の取得にも意欲を示していた。



1. 普段から釣りを楽しむ2人。仕掛けの準備も手際よく進めていく。
2. クーラーボックスには釣り仲間のステッカーが所狭しと貼ってあった。
3. SNSやYouTubeはもちろん、釣り番組でも活躍中のフッチー。
4. 日頃から釣りを楽しむ一方で日本各地のイベントにも積極的に参加するなど、幅広く活躍している。
5. 大阪トヨペット(株)マリン事業部の彩菜さん。日頃から様々なスタイルのボートフィッシングを楽しんでおり、釣りのスキルは抜群で、自らの経験を元に様々なボートでの遊び方を提案してくれる。



撮影艇となったPONAM-35からドローンに手を振る2人。当日は明石海峡の速い潮流のなかでも、TVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)を使用することで、ポートを思い通りにコントロールできた。

「イヤニチ」の潮流が育む 明石海峡の高級魚を狙う

ポイントがある明石海峡は「イヤニチ」という特徴的な潮流の影響で、鯛の餌となる甲殻類が豊富に育つ海域。この速い潮流の影響も相まって身の引き締まった良質な鯛が釣れる人気の釣りエリアだ。今回は明石海峡で釣れる高級魚「明石鯛」を狙ってタイラバでのチャレンジとなった。ポイントを定めTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)のバーチャルスパンカーモードを起動すると、コンピュータが風向きや潮流を自動的に判断し船体の位置や向きを保持。独特な潮流を持つ明石海峡でも簡単な操作で安定した流し釣りができていた。二人は釣り談義に花を咲かせつつ、テクノロジーを活用して効率的にポイントを攻めていく。暫くすると巧みな誘いが功を奏し、フッチーの竿が大きくしなる。慣れた手つきで見事に良型の明石鯛を釣り上げてくれた。



明石鯛を狙った釣りでは彩菜さんからTVASの説明を受ける。初めての操船支援システムを使った釣りに、仕掛けを落とす前から胸が高鳴っている様子だった。



今回はバーチャルスパンカーモードによって船首方位を風上に向けたまま、スパンカーを使っているような感覚で、流したいポイントをしっかりと攻めることができた。



タックル紹介
 ロッド:DAIWA 紅牙 THRILL GAME AP
 リール:DAIWA TIERA A IC
 PEライン:XBRAID 0.8号
 リーダー:XBRAID FCアブスーパー4号
 タイラバヘッド:RISEJAPAN なみだまTG 60g
 ネクタイ:海遊 ウホウホカーリー

待望のファーストヒットはフッチーの竿に。見事な竿捌きで慎重に巻き上げると、良型の明石鯛が姿を見せてくれた。



最初に狙っていた明石鯛が釣れたことで、フッチーもこの笑顔。



釣りの合間にサロンで軽食を楽しむ2人。休憩中も楽しそうに会話を弾ませる姿を見ることができた。



静粛性の高いサロンにはエアコンも完備されているため、暑い日の釣りでも日差しを避け、しっかりと体を休めることができる。



フッチーは大人2人が余裕を持って横になれるパウバースの広さにも驚いていた。サロンやパウバースでの居住性の高さを見て、「これならポイントまでの移動が速くても全然気にならないですね。」と語ってくれた。



タックル紹介
 ロッド: evergreen ポセイドンハイ
 ピッチジャーカー3oz
 リール: SHIMANO オシアジガー
 1500HG
 PEライン: SUNLINE PEジガー
 ULT1.5号
 リーダー: SEAGUAR 8号
 ルアー: SHIMANO フラッシュブー
 スト3.5号/ハリミツ 蛸墨
 族2.5号



明石ダコは重量感のある手応えを楽しめるだけでなく、
 コンスタントに数を釣りやすいのも魅力。

明石海峡では明石鯛だけでなく、明石ダコを狙った釣りも人気となっている。

**重く手応えのある引きが魅力
 明石海峡もう一つの人気ターゲット**

明石鯛に続いて狙ったのは同じく地域のブランドになっている「明石ダコ」。国産マグコの中でも最高級品とされており、激しい潮流の中でふんばるために足が太く短いのが特徴。茹でると弾けんばかりのプリッとした食感が楽しめ、料亭や旅館でも重宝されている。釣りの対象としてはコンスタントに釣れやすく、巻き上げも重くしっかりとした手応えを感じられる。そのため、初心者でも楽しみやすく人気が高い。こちらのファーストヒットをモノにしたのは彩菜さん。普段から釣りをしているだけあって手際よく巻き上げ、満面の笑みで撮影にも応えてくれた。ファーストヒットを皮切りに次々とテンポよく釣り上がり、終わってみれば期待通りの素晴らしい釣果となった。



ポイント移動の際には海上から眺める明石海峡大橋の景観も楽しんだ。



明石ダコは初心者でも比較的狙いやすく、釣りの醍醐味も
 存分に味わえる人気ターゲット。



アフトデッキに今回の釣果を並べ記念撮影。独特な潮流の中でも
 TVASのサポートを活かし、大満足の釣果となった。



釣って食べて飲むがモットーのフッチー。今回釣れた明石ダコを新鮮に
 楽しむべく、自身がプロデュースする
 「FUCHITレイ」を持参していた。

YouTubeで
 動画も配信中

YouTube

PONAM-31で「多幸(たこ)の島」へクルージング

▶ 三河湾に浮かぶ「日間賀島」を巡る探訪

愛知県にある日間賀島は名古屋から一番近い島として知られ、知多半島先端の師崎から僅か2kmという距離にあり、島には高速船をはじめプレジャーボートの往来も頻繁にある。今回はモデルの岩田羽伽(ういか)さんがマリンレジャーを体験するため、PONAM-31に乗船。初めての日間賀島に上陸し、海の幸はもちろん、様々な観光名所を巡りながら日間賀島の魅力を堪能した。



今回はモデルの岩田羽伽さんがPONAM-31に乗船。愛知県蒲郡市のラグナマリーナから、PONAM-31で日間賀島へ出発。



マリーナに隣接するトヨタマリン営業所ではポーターシリーズを使った海遊びを幅広く提案してくれる。



岩田さんは日本の「モノ」「ヒト」「コト」を国内外に積極的に発信する大使を輩出するコンテスト「JAPAN AMBASSADOR」で3位に入賞するなど、幅広い分野で活躍している。



初めてクルーザーに乗船した岩田さんはサロンの洗練された雰囲気、驚いた様子で、サロンの内装を見渡しながら、目を輝かせていた。



1. パウパースでは広々とした空間を堪能しながら、使用事例についてマリンスタッフに質問していた。2. ヘルムに座ると「免許が欲しくなりました」と一言。将来的な免許取得にも意欲を示してくれた。3. 一番お気に入りの場所を聞くと、迷わずフライブリッジという回答があった。ここからの景色は開放感があり、海上で停泊した際に360度見渡せる爽快な眺めを楽しんでいた。



日間賀島へ入港する際の注意点としては、必ず事前にお店にポートで行く旨を連絡し、係留場所を確認しておくこと。そうすることで、クルージング当日に係留場所を探して、港内を行き来することもなく、安全に入港できる。



日間賀島は名古屋からも一番近い島として有名で、知多半島先端の師崎からは僅か2km、高速船では約10分の距離にある。島内には新鮮な海の幸を食べられるお宿、カフェ、お土産屋も多くあり、週末ともなれば多くの観光客で賑わいを見せる。



マイボートで行ける離島として 中部屈指の人気を誇る日間賀島

日間賀島は周囲5.5km、一番高いところでも30mほどの平らな島で、周辺の近海ではタコやフグはもちろん、マダイ、大アサリなど季節ごとに新鮮な海の幸がたくさん獲れる。名物のタコやフグにちなんで、「多幸(タコ)の島、福(フグ)の島」としても親しまれ、毎年大勢の人が近海で獲れた海の幸を目当てに島を訪れている。そんな日間賀島はプレジャーボートでも訪問することが可能で、ボートオーナーからも圧倒的な人気を誇る。今回は日間賀島の西港へ入港し、昼食を予約したお宿「乙姫」が管理する桟橋にPONAM-31を係留した。日間賀島には散策して巡ることのできる観光スポットも非常に多く、二時間もあれば島内を一周できる。今回は西港から散策を開始して、島の東側にある観光スポットをいくつか巡り、再び西港へと戻った後に昼食をいただくコースを計画。散策時間は往復で一時間弱のため、昼食前に歩くにはちょうどいい距離感だ。島内には島の東西それぞれに配置された有名なタコのモニュメントや恋人ブランコ(ハイジのブランコ)などのフォトジェニックな場所も多く点在しており、島の観光スポットを巡りながら、ゆったりとした島の時間を楽しむことができる。

観光スポット 1



西港にあるタコのモニュメント「にっしー」。西港から徒歩一分もしない場所にある人気の撮影ポイント。向かって左手を上げているのが「にっしー」。

観光スポット 2



日間賀島名物のタコをモチーフとした「たこ駐在所」。テレビや新聞にも取り上げられており、散策中に記念撮影をする観光客も多い。

観光スポット 3



西港から島の東側には海沿いを歩いていく。途中に海の見えるテラスもあり、心地よい海風を浴びながら、のんびりと足を休められる。

観光スポット 4



東港には島に唯一の信号機がある。島にある信号機はここ一つのため、島の小学生もここで信号のことを学ぶ。

観光スポット 5



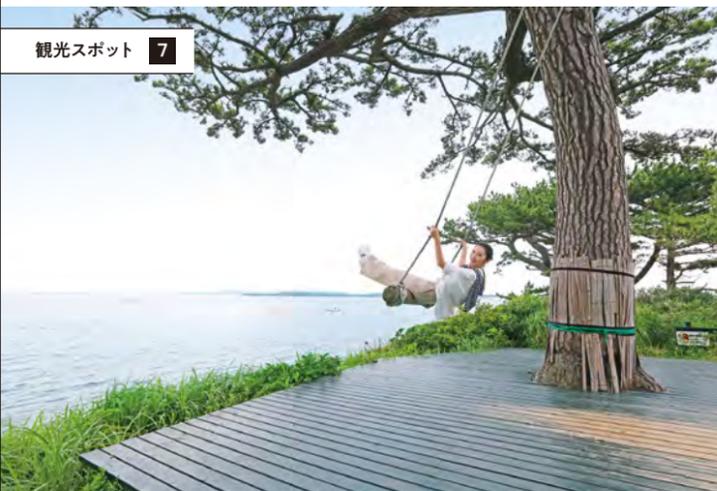
東港にもタコのモニュメント「がっしー」がある。こちらは向かって右手を上げている。

観光スポット 6



東港の近くにあるサンライズビーチには「島でもドア」があり、SNS映える写真を撮れる。

観光スポット 7



サンライズビーチから高台へ上がった場所にある「恋人ブランコ」。海と空に向かって飛び込んで行くような爽快感を楽しめる。

観光スポット 8



日間賀島にある歴史ある寺院として有名な安楽寺。寺院内の仏像はたこ阿弥陀として祀られている。

観光スポット 9



島の高台からは篠島や築見島を見ることができる。沖合に見える大きい方の島が篠島。佐久島と合わせて「三河湾三島」とも呼ばれる。

新鮮なタコを思う存分堪能できる島の名物「タコの丸茹で」

日間賀島には美味しい料理を楽しめる食事処がいくつもあり、マイポートでのランチクルージングの目的地としても最適な場所だ。なかでも今回訪れた「乙姫」は日間賀島でも屈指の人気を誇るお宿で、新鮮な海の幸を使ったランチを存分に楽しめる。初めて日間賀島を訪れた岩田さんにはまさにうってつけだ。ここはメニューも豊富で、島の名物「タコの丸茹で」やお宿で人気のかきあげ丼、さしみ定食、たこめし、しらすめし、大あさり焼き定食など、新鮮な海の幸を存分に楽しめる。「タコの丸茹で」を初めて見たという岩田さんはタコをこんなスタイルで食べることに驚きと興奮を隠せない様子で、切り分けられた茹でダコを美味しそうに食べていた。昼食後は岩田さんのリクエストでスイーツを探すことに。島内にはスイーツが自慢のカフェやお土産ショップも充実しており、マイポートであれば高速船の時間を気にする必要もない。食後に立ち寄ったお店では、島の名物「多幸まんじゅう」がアイスクリームの上に乗った絶品スイーツを堪能することもできた。マイポートで訪れた島で名物料理やスイーツに舌鼓を打つ。これこそ、マリンライフの醍醐味だ。「こんな楽しい遊びがあるんですね。」そう話す彼女の表情は驚きと好奇心に満ちていた。



散策中にはインパクトのあるタコの干物を見ることができた。島内にはカフェやお土産屋も多く、食後はアイスの上に島の名物「多幸まんじゅう」やタコせんべいを乗せた「たこまんじゅうソフト」を購入。スイーツやお土産を求めて、気ままに島を散策するのも面白い。



お店で人気の「かきあげ丼」。サクサクのかきあげがご飯の上に豪快に乗っており、揚げたての香ばしい香りが食欲をそそる。エビの旨みもしっかりと堪能できる。



日間賀島名物「タコの丸茹で」。新鮮なタコをそのまま茹で上げた料理で、シンプルな調理法だからこそ、素材の良さも際立つ。



▲島で食べる鮮度抜群の海の幸は旅の満足感を一層高めてくれる。

◀日間賀島でも屈指の人気を誇る「乙姫」。ここでの食事を目当てに島を訪れるオーナーも多い。

1. 「さしみ定食」にはハマチ、マダイ、アオリイカが盛り付けられ、見た目からして食欲をそそる。刺身はその新鮮さを口の中でダイレクトに感じられる。
2. 「しらすめし」は新鮮なしらすを丼一面に敷き詰められ、口に運ぶと、しらすの旨味が口いっぱい広がる。
3. 「大あさり焼き定食」は大あさが香ばしい香りを放ち、食欲をそそる。中は柔らかくジューシー。
4. 「たこめし」はタコの旨味がご飯に染み込んでおり、切り身は絶妙な歯応えで、噛むごとに豊かな味わいが広がる。



取材協力 | 乙姫 〒470-3504 愛知県知多郡南知多町日間賀島西浜12 TEL:0569-68-2107



出航地点となったラグナマリーナから歩いて数分の場所に「渚の交番 UMICAN」がオープン。施設内にはヨットやクルーズ体験などの受付や、ワークショップができるスペースも設けられている。渚の交番は全国で15カ所目、東海三県では初の設置となる。日本財団の助成を受け、一般社団法人がまやどりが運営している。館内には絶品のコーヒーをはじめ、蒲郡みかんや西尾抹茶など、地元の名産を使ったドリンクをお洒落な雰囲気を楽しめるお店もあるので、ぜひこちらも訪れて欲しい。



取材協力 | 渚の交番 UMICAN & LIGHT HOUSE COFFEE 〒443-0014 愛知県蒲郡市海陽町2-2 TEL:0533-33-9098

ポーナムが紡ぐ家族の絆 PONAM-28V オーナーインタビュー

「正直、孫の為に買った船です。」山越正樹オーナー、美貴婦人の視線の先にはいつも無邪気な笑顔を見せる小さな子供たちの姿がある。家族とともに、PONAM-28Vに乗って訪れた島で、心底楽しそうに過ごす様子を見てると、オーナーがそう話す理由が自然と理解できる。普段からご自身の家族を誘ってクルージングや釣りを楽しむお二人に、家族で楽しむマリライフの魅力についてお話を伺った。



出航前にマリーナ桟橋にて、お孫さんが名付けてくれたPONAM-28V「グランパ」号の前で記念撮影。夏はオーナー夫妻が子供達の家族を誘い、マリーナから20分弱の距離にある男鹿島へのクルージングを楽しんでいる。



1. 出航場所となった相生マリーナ。クルージングポイントとして人気の家島諸島にも近く、ランチクルージングや釣りを存分に楽しめる。2. マリーナは販売実績も豊富で、陸上ヤードにはポーナムシリーズをはじめ、様々な艇種が並ぶ。3. 居心地の良いクラブハウスではポート購入からメンテナンスまで、しっかりと相談できる。

取材協力 | 相生マリーナ 〒678-0044 兵庫県相生市野瀬1017-1 TEL:0791-23-3889

山越オーナーがPONAM-28Vに乗って 家族と過ごす1日に密着



二十歳の頃にはボート免許を所有し、これまでに水上バイクやトーイングをはじめ、様々なマリライフを楽しんでいる。



1. キャビンでは集まった家族が楽しそうに会話する姿が印象的であった。2. パウパースは小さな子供たちにとって理想的なお昼寝場所となる。3. キャビンには右舷側にもソファが配置され、目的地までの移動も快適だ。4. アフトデッキからも存分にクルージングを満喫していた。



ー 現在のポート(PONAM-28V)を選ばれた理由は何ですか？

山越オーナー「もともとボートが好きで以前はウェイク艇でウェイクボードを楽しんでいましたが、夏場の利用に限られてしまうと、暑い夏と一緒に連れていった孫が熱中症になってしまわないか心配だったので、年間を通じて家族で快適に遊ぶことのできるクルーザーが欲しいと思いました。ポーナムのことは昔からずっと知っていて、憧れのポートでした。いつかは自分もポーナムを買いたいと、10年以上も前から思っていたので、今回ポーナムを購入できたことで夢が叶いました。」

ー PONAM-28Vについて、特に気に入っている点はどこですか？

山越オーナー「とてもカッコ良いスタイリングで、海の上でも存在感があります。自分の遊び方にも合うサイズ感で、冬場は夫婦で釣りにも行きますが、小回りが効いて取り回しも良く、洗艇も楽なので、とても使い勝手が良いです。」
美貴婦人「ボートに乗っていても、家にいるような感覚で寛げる点です。走っていても船内はとても静かなので、みんなで会話もスムーズにできます。釣りの途中に船内でお昼ご飯を食べられるのも、気に入っています。」

ー 船名の由来を聞かせて下さい。

山越オーナー「孫が遊んでいたゲームに登場するキャラクターの名前が由来となっています。海を走りながら主人公を島から島へ運んでくれるキャラクターで、本当の名前は別にあるんですが、孫はいつも『グランパ』と呼んでおり、私がポーナムを買って船名を考えているときに、孫が『グランパ』という名前を提案してくれたので、『グランパ』にしました。」

山越オーナーは水上バイクも所有しており、当日はPONAM-28Vと水上バイクのタンデム走行で目的地となる男鹿島を目指した。





家島諸島には大小様々な島があり、海上では普段見ることのできない位置から、雄大な景色を楽しめる。



家島諸島は歴史的に石材の産出地としても有名で、海上からも石材の採掘が盛んに行われている様子を見ることができた。

ー 普段ポーナムに乗って、どんなマリ
ンライフを楽しまれていますか？

山越オーナー 「夏は息子や娘たちの家
族を誘ってクルージングを楽しんでいま
す。冬はタイラバを使ってマダイやアコウ
などを釣っています。マリーナから2~30
分走っただけで、ハマチやヒラメなどが釣れ
るポイントもあるので、夫婦でポート
フィッシングも楽しんでいます。妻は捌け
ない魚が無いくらい魚の捌き方に詳しい
ので、いつも釣った魚は美味しく調理し
てもらっています。」

美貴婦人 「姉が魚屋さんで、捌き方が分
からない時は質問すると教えてくれたの
で、質問した後に実際に自分で捌くこと
で色々な魚を捌けるようになりました。
せっかく自分たちで釣った魚なので、骨
まで含めて素材を少しでも残せるよう、
毎回楽しく調理しています。」



家族で楽しむマリライフの魅力について、
自らの遊び方を交えて話してくれた。

休日は家族で集まり、クルージングはもちろん、水上バイク、トーイング、釣りなど、幅広くマリレジャーを楽しんでいる。

移動中は少しの間では
あったが、タイラバを使っ
て釣りも楽しんだ。取材
したPONAM-28Vは2
ステーションを採用。ア
フトデッキから見やすい
位置にGPS魚探も配置
されていた。



ー 今後ポーナムでチャレンジしたい
遊びは他にもありますか？

山越オーナー 「マリーナからは明石、
鳴門、岡山などのエリアには1時間程度
で行けるので、今後はポートに乗って旅
館や島巡りなど、家族と一緒に旅行にも
行ってみたいです。」

ー ご家族でマリライフを楽しむ魅
力は何かですか？

山越オーナー 「家族と一緒に海に出る
ことで、クルージングや訪れた先で孫を
はじめ、みんなの笑顔がたくさん見ること
ができます。以前は魚に触れなかった
孫が魚を持てるようになったときにはと
ても成長を感じました。」

ー PONAM-28Vに改善や今後の
進化を期待することはありますか？
でしょうか？

山越オーナー 「不満な点というのが本
当に無いですね。いつも乗る度に満足感

を感じています。上を見ればキリが無い
ですが、PONAM-28Vが今の遊び方にも
最適だと思います。もし、進化を期待
するとすれば、キャビンのテーブルが外
れるか、下げてベッドにできれば、孫も
横になれていいなと思います。」

ー これからボート購入を検討される
方に伝えたいマリライフの魅力は
何でしょうか？

山越オーナー 「休日に家族共通の趣味
ができることで、一緒に過ごす時間や会
話も増えますし、何より家族みんなでた
くさんの思い出づくりができるのが1番
の魅力だと思います。」

美貴婦人 「ボートに乗ることで海の上
から美しい景色をのんびりと眺めること
ができます。海の上はとても開放感が
あって、季節ごとに景色の見え方も様々
です。特に、波の無い時に見る澄み渡っ
た海面は本当に素敵です。普段陸からは
見ることのできない景色を楽しめるのも
魅力の一つだと思います。」



今回の目的地となった「海の家 中村荘」。播磨灘に浮かぶ家島諸島の男鹿島に位置し、新鮮な魚を使った料理を楽しめる。



プレジャーボートも利用可能な桟橋を完備しているため、
ランチクルージングの目的地としても人気。



春から秋にかけて定置網漁を行う網元が経営しており、季節ごとに
異なる海の幸をふんだんに使った料理を提供してくれる。



小さな子供たちも安心して海や魚と触れ合える環境が整っており、山越オーナー
も夏は家族と大切な時間を過ごしている。海での楽しい経験は小さな子供たちの
記憶に鮮明に刻まれ、いつまでも心に残る思い出となりそうだ。



中村荘には「つり池」があり、ここには定置網に入った季節の魚が泳いでおり、
気軽に釣りの体験ができる。なかにはサメも泳いでおり、この日は見事にサメを
釣り上げることもできた。

各メーカーの 人気モデルを 乗り比べできる 全国各地の ボートショーへ 出かけよう



エリア別で開催されるボートショーの魅力はやはり試乗ができること。実際に気になるボートを乗り比べて、自分に合った最適な1艇を探して欲しい。

日本では毎年3月に横浜で開催される日本最大級のマリンイベント「ジャパンインターナショナルボートショー」を皮切りに、沖縄から仙台まで全国各地でボートショーが開催されている。今回はトヨタマリンが出展した中部、関西、四国、広島、九州など、横浜以外でも開催されている各地のボートショーをいくつかご紹介しよう。

全国ボートショー
開催マップをチェック



1. 中部ボートショー2024 in 常滑

【開催期間】
2024年5月18日(土)～19日(日)
10:00～16:00

【開催場所】
NTPマリナーンくう
愛知県常滑市りんくう町3丁目6番地の1

出展艇
約34艇

当日はダイワテスター清水一成さん、フィッシングナビゲーター伊丹章さんによるフィッシングセミナーを開催。トヨタ自動車によるスマート機器を使ったスマート操船体験や、VRゴーグルを使った離着岸のバーチャル体験を実施。



2. 関西ボートショー2024

【開催期間】
2024年4月12日(金)～14日(日)
10:00～16:30

【開催場所】
新西宮ヨットハーバー
兵庫県西宮市西宮浜4-16-1

出展艇
約48艇

国内では横浜で開催されるジャパンインターナショナルボートショーに次ぐ規模で行われるボートショー。海上では大小様々なタイプのプレジャーボートやヨットを展示。陸上にはマリン用品やマリナーを紹介するブースが多数並ぶ。



地方開催のボートショーでは 気になるボートに試乗できる

横浜で開催される「ジャパンインターナショナルボートショー」は国内最大級のマリンイベントで、各メーカーのニューモデルも数多く展示される。ボートやマリン用品の出展数は地方開催のボートショーとは比較にならないほど多く、ボートショー当日に新たな製品やニュースが発表されるケース

もあり、マリンファンにとっては見逃せないイベントとなっている。一方で、地方開催のボートショーでは横浜より出展企業や艇数は減るものの、国産艇から輸入艇まで、人気モデルが数多く展示されており、試乗できるボートも多い。この試乗できるというのが、地方開催のボートショーの大きな魅力の一つ。実際にメーカーやマリナースタッフが操船するボートに乗船し、特徴や活用方法など、色々と質問することが可能だ。その

ため、まずは横浜で開催される「ジャパンインターナショナルボートショー」をチェックし、その後に地元のボートショーに行くことで、気になるモデルをじっくりと検討することができるだろう。ボートショーは3月から6月にかけて開催されることが多いが、秋は横浜や兵庫でボートフェアも開催予定となっているので、詳細は日本マリン事業協会のホームページをチェックし、各地のボートショーに足を運んで欲しい。

3. 四国フローティングボートショー2024 海フェスティバル in 新居浜

【開催期間】
2024年5月11日(土)～12日(日)
10:00～16:00

【開催場所】
マリンパーク新居浜
愛媛県新居浜市垣生3丁目乙324番地

出展艇
約25艇

四国エリアでは最大級のボートショー。会場では海上保安庁新居浜海上保安署所属の「CL85:はまぎく」の体験航海をはじめ、ロープワーク教室やマジックショーなど様々なイベントを開催。



4. 第36回 広島ボートショー マリン・グラン・フェスタ2024

【開催期間】
2024年5月25日(土)～26日(日)
10:00～17:00

【開催場所】
広島観音マリーナ
広島県広島市西区観音新町4-14-6

出展艇
約29艇

会場ではハンザディンギー、SUPなどマリンスポーツ体験を開催。ダイワアングラー後迫正憲さんによる瀬戸内海の釣りに関するトークショーを実施。また、これまでに世界7カ国で演奏を行ってきた山陽高校和太鼓部「弾」による演奏も行われた。



5. 2024九州ボートショー in 福岡

【開催期間】
2024年6月1日(土)～2日(日)
10:00～17:00
※日曜日は16時まで

【開催場所】
福岡市ヨットハーバー
福岡県福岡市西区小戸3丁目58-1

出展艇
約21艇

九州地区随一のボートショーで、当日はダイワスーパーフレッシュアングラー光安友香莉さんや、「いか釣り名人」青木大祐さんによるフィッシングセミナーを実施。また、福岡市で活動するフラハナアロハによるフラダンスも披露された。



海遊びの宝庫「東京湾」に面した
アクティビティベース

千葉県木更津市にある木更津マリーナ。アクアラインを利用することで都内からのアクセスも良好で、千葉県はもちろん、東京や埼玉からの利用者も増えている。



マリーナは大型クレーンを完備し、大型艇の保管にも対応。保管艇は全艇陸置保管のため、メンテナンス性も抜群。陸上ヤードにはPONAM-31 やPONAM-28Vをはじめ、多くのポーナムシリーズが保管されている。

「当たり前の安全」を第一に
豊かな非日常の立役者

千葉県木更津市にある木更津マリーナは東京湾を拠点にポートフィッシングからクルージングまで、幅広いマリトレジャーを満喫できる海遊びの拠点に最適なマリーナである。マリーナを運営するセントラル株式会社ではポート免許教室をはじめ、ポート販売、保管、メンテナンス、レンタルポートなど、マリトレジャーを幅広くサポートしてく

れる。販売面では国産艇を中心に幅広い艇種を取り扱っており、オーナーのニーズをヒアリングした上で、最適な1艇を提案している。マリーナではベテラン整備士が培ったノウハウを基にオーナーの要望に応じたワンオフパーツの製作にも力を入れており、品質にも拘りを持っている。その高い技術力は日々のメンテナンスにも活かされ、「当たり前の安全」を第一に、日々オーナーに高品質なサービスを提供している。マリーナが面する東京湾は魚影が濃く、房総半島に面

した海域では青物、真鯛、根魚など、年間を通じて様々な魚種を狙うことができ、釣りのポイントとしても人気の金谷エリアには約一時間で行くことが可能。マリーナから二時間半ほど足を伸ばすと、大島まで行くこともでき、ポートフィッシングを存分に堪能できる。他にも、約一時間半の距離には鮮度抜群の海の幸を使った海鮮料理を楽しめる保田漁港もあり、海遊びへ繰り出すには絶好のマリーナだ。



1. 鮮やかな赤を基調に遊び心を感じさせるクラブハウス。2. クラブハウス内は洗練された雰囲気。ゆったりと腰を据えて購入や保管など、船に関する様々な相談ができる。3. テラスでは海風を感じながら気兼ねなく寛げるプライベートな空間になっている。施設内にはシャワールームもあり、クルージングの疲れを洗い流し、心身をリフレッシュしてくれる。

ポートセールスのエキスパートが語る
ポーナムの魅力とは

今回は木更津マリーナを運営するセントラル株式会社で営業課長を務める能井田氏にポーナムシリーズの印象をお伺いすると、「トヨタさんの1番の魅力はTVAS(トヨタバーチャルアンカーシステム)やTDS(トヨタドッキングサポート)などの操船支援システムが充実している点だと思います。1基掛けエンジンでの定点保持など、操船支援システムの開発にも積極的に取り組まれていて、業界内では操船支援システムの先駆けとも言える存在です。」と操船支援システムについても、大いに評価されていることが窺えた。セントラルの営業課長として、フィッシングポートからサロンクルーザーまで、長年に渡り様々な艇種の販売に携わってきた能井田氏からも、オーナーのスマートな操船をサポートする高度な操船支援システムへの信頼感を感じ取ることができた。



4. マリーナから車で数分の距離にあるセントラル本社。マリーナ業はもちろん、体育施設専用の施工業者としても30年の実績を持ち、陸上のスポーツ施設(テニスコート、グラウンド、野球場)の設計・施工にも携わっている。5. 本社ではポート免許教室をはじめ、ポート販売やレンタルポート業務などを手掛けている。6. 洗練された雰囲気の店内ではポート販売に関する相談も気軽に行うことができ、販売経験豊富なスタッフが最適な1艇を提案してくれる。7. 本社前にも棧橋を完備しており、ここを拠点にレンタルポートも楽しめる。



マリーナクラブハウスに併設したメンテナンス工場。マリーナには10名以上の経験豊富なサービススタッフが在籍している。



日々のメンテナンスから一人一人の要望に寄り添ったベストなワンオフパーツの製作まで、充実したサポート体制が構築されている。



小型船舶操縦士教習で使用する為、オリジナルボックスを作成し、スロットルリモコンを左側に変更している。



船体にダイヤモンドレッドのオリジナルグラフィックを施工。

今回お話を聞かせていただいたセントラルの能井田営業課長。これまで様々な艇種の販売に携わっており、販売経験も豊富。



PONAM-31

SPORT UTILITY CRUISER

PONAM-31
Z Grade
Designed by
TOYOTA MARINE × MODELLISTA



※写真はZグレードです。



※写真はZグレードです。



※写真はZグレードです。

PONAM-31に追加された「Zグレード」は「Workcation Utility & Luxury Party Style」を開発コンセプトに、利便性とスタイリッシュさを両立する新装備を数多く採用。デザイン面ではクルマのドレスアップパーツを世に送り出す「MODELLISTA」とポートでは初めてコラボレーションし、先んかつ優雅な佇まいを演出。また、船内には

オプションでWi-Fi設備をビルトインすることが可能で、海を眺めながらの開放的なサードプレイスのワークスタイルを実現。室内空間は誰もが船内で寛げる快適性が追求され、「withコロナ」の時代でも安心して利用できるよう、トヨタ車両にも多く採用される「ナイーX」をポーナムシリーズとして初搭載（標準装備）している。



※写真はXグレードです。



※写真はXグレードです。

※写真はXグレードです。

PONAM-31は「スピード」「乗り心地」「居住性」の全てにこだわり抜いた、「走りの楽しさ」を体感できるポートで、走行時には抜群のスピードはもちろん、高い安定性も発揮し、スポーティーな走りも存分に楽しめる。サロン入口には3枚扉を採用し、従来よりもワイドな開口部の実現により、サロンとデッキの一体感を感じられる。Xグレードのサロンはネイビーカラーをアクセントにしレザー調で統一され、ソファやテーブルの高さを低めに抑えることで、広がりのある室内空間を演出。他にもオプションで安心かつ正確な離着岸ができるトヨタドockingサポートも搭載可能となり、これまで以上に操船の負担を軽減してくれる。まさにスポーツユティリティクルーザーの名に相応しい1艇となっている。

全長/全幅	10.57m/3.20m	
エンジン型式(ディーゼル)	M1KD-VH	
排気量	2,982cc × 2基	
最高出力	191kW(260PS) × 2基	
使用燃料	軽油	
ハル	アルミ合金製	
燃料タンク容量	620リットル	
清水タンク容量	110リットル	
定員	12名 (フライブリッジ 5名)	
航行区域	沿海	
本体メーカー希望小売価格(税込)	Xグレード 45,870,000円 Zグレード 49,940,000円	

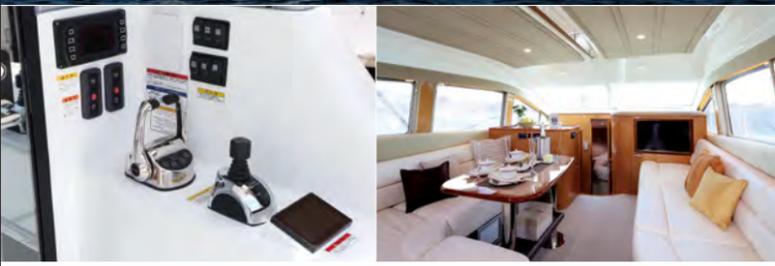
PONAM-35sw

PREMIUM CRUISER



PONAM-35swは外洋での本格的なフィッシングにも対応できる優れたフィッシング性能に加え、ラグジュアリーなサロンをはじめとした高い居住性を兼ね備えたモデルだ。クルージングのシーンでは爽快な加速とアルミハルによる安心感のある乗り味で、海上を走る歓びを十分に味わえる。サロン奥に配置されたギャレーにはシンク、電子レンジ、調理スペースの他に、大容量冷凍・冷蔵庫が設置され、ご家族や仲間同士でのポートステイも存分に楽しめる。他にも、トヨタドライブアシストとトヨタバーチャルアンカーシステムを装備していれば、既存艇にもトヨタドockingサポートを追加装備することが可能。走りと居住性を両立したポートに新たな操船支援システムを搭載することで、より快適なマリライフを楽しませてくれる。

全長/全幅	11.95m/3.94m	
エンジン型式(ディーゼル)	M1VD-VH	
排気量	4,461cc × 2基	
最高出力	272kW(370PS) × 2基	
使用燃料	軽油	
ハル	アルミ合金製	
燃料タンク容量	850リットル	
清水タンク容量	170リットル	
定員	12名 (フライブリッジ 5名)	
航行区域	沿海	
本体メーカー希望小売価格(税込)	※現在注文を停止しております。	



PONAM-28V

PREMIUM SPORT CRUISER



PONAM-28VはFRP、アルミ材、カーボン繊維の3種類をバランス良く使用したトヨタハイブリッドハルを採用し、従来のアルミハルに比べ、同等以上の剛性感と凌波性を実現するだけでなく、船体重量の軽量化にも成功している。さらに、1基掛けエンジンでは世界初となる1軸TVASには作動中の充電機能を追加しており、使用時間が従来の約2倍に延長されたことで、これまで以上に長時間のフィッシングにも対応可能となった。船体のデザインはカーデザインで採用される複雑な3D曲面により、立体的なフォルムと曲線美を追求し、美しいデザインを実現。他にも、キャビン内には自動車で培った技術に応用した業界最高レベルの除湿機能付きマリンエアコンを搭載している。

全長/全幅	9.14m/3.16m	
エンジン型式(ディーゼル)	M1KD-VH	
排気量	2,982cc × 1基	
最高出力	191kW(260PS) × 1基	
使用燃料	軽油	
ハル	トヨタ ハイブリッド ハル	
燃料タンク容量	330リットル	
清水タンク容量	56リットル	
定員	12名	
航行区域	平水、限定沿海、沿岸	
本体メーカー希望小売価格(税込)	Sグレード 27,610,000円 Xグレード 35,420,000円	



※写真はSグレードです。

※写真はSグレードです。

TOYOTA MARINE Ocean Style

撮影場所：みやうら海の駅

- 発行人 トヨタ自動車株式会社 ■ 編集長 前谷 直紀 (新事業推進部マリン事業室)
- フォトグラファー 福地 和男 / 石川 三紘 / 石川 雄基 ■ ライター 中田 雅博 / 石川 雄基 / 神谷 仁
- デザイン・レイアウト 野口 浩司 / 加藤 憲明 ■ 企画・製作 M's PLANNING inc.

TOYOTA MARINE × muta MARINE



コラボポロシャツプレゼント

アンケートにお答え頂いた方の中から

抽選で3名様に

TOYOTA MARINE × muta MARINE
コラボポロシャツをプレゼントいたします。

応募締切：2024年10月31日(木)まで

※当選者の発表は、商品の発送をもってかえさせていただきます。

アンケートに
回答する

所要時間：約4分



※ご回答頂きましたアンケート内容に関しましては、今後の編集・企画立案の際に参考にさせていただきます。また、ご入力頂きました個人情報については読者プレゼント発送のほか、当社が個人の内容を特定できないような統計的な資料を作成する際に利用させて頂く場合もございます。個人情報に関しましては当社にて厳重に管理し、この目的以外で許可なく第三者への提供はいたしません。



be free!



PHOTO: PONAM-31 X grade ※写真には撮影用小物、オプションパーツ等を含むことがあります。

Sport Utility Cruiser

PONAM-31 X Grade

詳しくは、お近くのトヨタボート販売店、またはフリーダイヤルへお問い合わせください。
トヨタ自動車株式会社 マリン営業所 ☎ 0120-532-451 www.toyota.co.jp/marine/

TOYOTA
MARINE



トヨタマリン刊行のマリンライフが楽しくなる情報をまとめた季刊誌「Ocean Style」



Play!

海の楽しさは、無限だ。

一人ひとりの海の楽しみ方に応えるための、
テクノロジーとデザイン。
そのパフォーマンスを体感した時、
あなたの海の遊びはきっと広がっていく。
フィッシングにとどまらない、
海を楽しむ尽くすための贅沢な一艇。

Premium Sport Cruiser

PONAM-28V

カタログ請求はこちら



◆Sグレード：本体価格 27,610,000円(税込)/Xグレード：本体価格 35,420,000円(税込)

※写真はSグレード、オプション装着艇 ※写真には撮影用小物等を含むことがあります。

TOYOTA MARINE

TOYOTA
MARINE



電子書籍版
Ocean Style



詳しくは、お近くのトヨタボート販売店、またはフリーダイヤルへお問い合わせください。
トヨタ自動車株式会社 マリン営業所

☎ 0120-532-451 | www.toyota.co.jp/marine/

NTP マリーナりんくう



中部圏トップクラスのサービスセンターは、
大型艇の修理、メンテナンスからカスタムまで対応。
お気軽にご相談ください!!

〒479-0882 愛知県常滑市りんくう町3-6-1
TEL.0569-35-7200

www.ntp.co.jp/marina/rinku



70ftクラスを4隻収納可能!



マリーナハウス



クラブハウス/メインサロン

BBQコーナーを設置



レストハウス



修理工場



NTP マリーナ高浜



名古屋中心部から車で45分。
家族や気の合う仲間たちと
のんびり快適なマリーナライフを。
レンタルボートクラブ、ボート免許スクールも実施!!

〒441-1325 愛知県高浜市青木町1-1
TEL.0566-54-5300

www.ntp.co.jp/marina/takahama



ボートの事なら販売・保管・メンテナンスまで全てお任せください!!



空から海へアクセスできる、
新しいマリナライフの提案



『家族と楽しむ海』がコンセプトの
アットホームなマリーナ

新規艇置 契約募集中!

年間保管料の一例

例 りんくう 45フィートの場合

年間保管料(海上:B棧橋) (税込み)

※特約付 1,776,500円/年

年間保管料(海上:B棧橋)

※特約なし 2,090,000円/年

例 たかま 35フィートの場合

年間保管料(海上:B棧橋) (税込み)

726,000円/年

年間保管料(陸上)

17フィート 11,000円/年

※船台料金別途。 ※陸上保管は実測長にて算出。 ※上記料金はあくまでも参考です。 艦装によって変更あり。

Fun () ◎上記以外に各入会諸経費が必要となりますので、
詳しくはスタッフまでお気軽にお問い合わせ下さい。

特選商品艇多数あり! 詳細等NTPマリナプラザ
ショールームページをご覧ください!!

NTP マリナクラブ

会員募集中!

オーナー感覚でマリナライフを楽しむレンタルボートクラブの
ワンランク上のステータスを追求した会員制クラブ
NTP マリナクラブ事務局
☎ 0569-35-7820

NTP ボート免許教室

受講生募集中! 抜群の
合格率!

1級、2級、特殊小型(水上オートバイ専用)の3コースをご用意。
一例(2級) ¥84,000
NTP ボートライセンススクール事務局
☎ 0566-54-5301

NTP レンタルボートクラブ

会員募集中!

いつでも、乗りたくなったらレンタルボート! ボート免許取得者で
18才以上の方ならどなたでも入会可能な会員制クラブ
NTP レンタルボートクラブ事務局
☎ 0566-54-5300

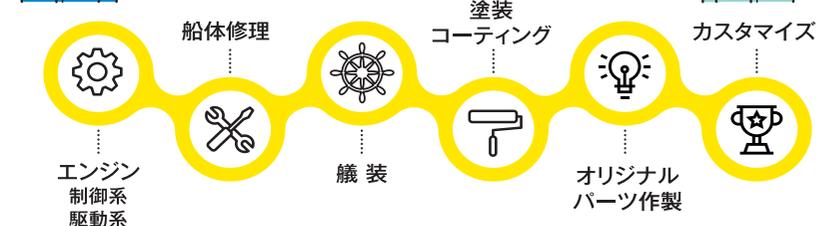
MARINE SERVICE



あなたのニーズをかなえる、
テクニカルメニュー



NTP MARINE SERVICE CENTER



マリナサービス

NTPマリナサービスセンター
は、様々な艦装対応、船体
修理を始め、オリジナルパ
ーツからカスタマイズまで、高
い技術力と内製体制でオー
ナー様のご要望にお応えし
ます。

名古屋方面からの
アクセス良好!





uno stile senza compromessi
per una vita piu' bella e creativa

muta
MARINE


uno stile senza compromessi
per una vita piu' bella e creativa



www.muta-japan.com
muta JAPAN co.,ltd
Copyright © 2015-2024
muta MARINE ALL Rights Reserved.
Location : NTP MARINA RINKU

Official Store location

[muta ONLINE STORE] www.muta-japan.com [muta TOKYO JAPAN] 03-5721-0948 [muta MARINE TOKYO] 03-5770-4498 [muta MARINE GOLF PALAZZO] 03-5220-4498 [muta MARINE GOLF NIHONBASHI TAKASHIMAYA] 03-6281-8380
[muta MARINE GOLF SHINJUKU TAKASHIMAYA] 03-5990-2888 [muta MARINE ZUSHI] 0467-39-5589 [muta MARINE YOKOHAMA] 045-319-4682 [muta MARINE SENDAI] 022-281-9658 [muta SALONE] 052-265-8852
[muta MARINE GOLF the MODA] 052-777-7373 [muta MARINE RINKU] 0569-38-1266 [muta MARINE GOLF NAGOYA MATSUZAKAYA] 052-264-2798 [muta MARINE GOLF JR NAGOYA TAKASHIMAYA] 052-566-3874
[muta GLOBALE KANAZAWA] 076-264-8881 [muta MARINE HIWAKO] 0775-36-6445 [muta MARINE KYOTO] 075-223-5530 [muta MARINE GOLF KYOTO TAKASHIMAYA] 075-252-7964 [muta MARINE OSAKA] 06-6484-6134
[muta MARINE GOLF OSAKA] 06-6224-0855 [muta MARINE GOLF DAIMARU SHINSAIBASHI] 06-6252-5001 [muta MARINE GOLF OSAKA TAKASHIMAYA] 06-6632-9874 [muta GLOBALE Kobe] 078-232-3988
[muta MARINE HIROSHIMA] 082-247-6660 [muta MARINE FUKUOKA] 092-723-0018 [muta MARINE GOLF WATAYAMA HONTEN] 092-773-0018 [muta MARINE OKINAWA] 098-988-7088 [muta MARINE COLLINA DEL MARE] 098-989-8626

LM



LBX
MORIZO RR

 LEXUS
EXPERIENCE AMAZING

Photo (上): LM 500h, ボディカラーはグライフアイトブラックガラスフレック (223)。Photo (下): LBX MORIZO RR, プロトタイプ車両であり、実際の市販モデルとは異なる場合がございます。